


令和 5 年度 水道局（部） 組織目標と成果

課名等	水道課	全体	35
		個別	09-01


総合計画 の区分	挑 戦	つながりづくり											
	最優先課題	持続可能なライフラインを確保する											
項 目		水道料金の収納率の向上											
取組の内容		<p>安全な水道、強靱な水道、水道サービスの持続のためにも、水道経営の効率化と健全な事業運営を図る必要があります。</p> <p>水道事業の経営をしていく中で、水道料金の収納率向上は喫緊の課題であり、引き続き新規滞納者の発生予防、納付確約（分納）の取り組み強化、給水停止措置を実施し、収納率を向上させます。</p>											
指標（数値目標）		収納率（現年度分）97.75%を達成します。											
SDGs指標								達成時期			令和6年3月		
取組とスケジュール		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
納付勧奨（督促・催告）		→											
給水停止措置		→											

指標 に対する 実績	（※年度終了後に記載します。）	
評 価	（※年度終了後に記載します。）	
	評価記号	
今 後 の 展 開	（※年度終了後に記載します。）	

【評価記号】◎（目標を上回る実績）、○（目標どおりの実績）、△（目標を下回る実績）、×（目標を著しく下回る実績）、－（評価不能）

令和 5 年度 水道局（部） 組織目標と成果

課名等	水道課	全体	36
		個別	09-02

総合計画 の区分	挑 戦	つながりづくり													
	最優先課題	持続可能なライフラインを確保する													
項 目		水道事業の有収率の向上													
取組の内容		<p>安全な水道、強靱な水道、そして水道サービスの持続を行うためには、有収率（浄水場で作られた水量と実際に家庭等の蛇口から出て使われた水量の割合）対策は、重要な課題となっております。</p> <p>有収率を向上をさせるためにも、計画的に施設の更新、改修を行うと同時に、配水管等の漏水対策（調査、修理）を随時行います。</p>													
指標（数値目標）		<p>有収率は、72.50%を達成します。 （水道事業経営戦略プラン目標値 令和8年度有収率：73.00%）</p>													
SDGs指標								達成時期			令和6年3月				
取組とスケジュール		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
漏水調査及び修理		→													
老朽施設の更新					→										

指標 に対する 実績	（※年度終了後に記載します。）	
評 価	（※年度終了後に記載します。）	
	評価記号	
今 後 の 展 開	（※年度終了後に記載します。）	

【評価記号】◎（目標を上回る実績）、○（目標どおりの実績）、△（目標を下回る実績）、×（目標を著しく下回る実績）、－（評価不能）